



きりんぐみだより H29. 3月号

社会福祉法人 尚徳福祉会 生麦保育園

やわらかな日ざしが心地よく感じられる季節になりました。子どもたちは元気いっぱいお外で走り回っています。最近様々なところに足を伸ばし散歩を楽しんでいます。まだ寒い日も続きますが、総持寺に桜を見に行ったり、外で遊ぶ時間やお散歩の機会を増やしていければと考えています。残り一ヶ月となりましたが、きりん組での思い出をまだまだ作っていきたいと思います。



ひなまつり製作

先日、ひなまつりの制作を行いました。制作を始める前に、実際にお雛様の写真を見て、どっちにお雛様がいるのか、飾りはどんなものがあるのかなどをみんなで確認しました。コーヒーのティーパックに水性ペンで模様や絵を描き、そこに水をかけ、にじみ絵を楽しみました。自分たちが描いた物がどんなふうに変化するのか想像しワクワクしながら絵や模様を描いていました。それを折って着物にし、丸い紙に子どもたちが考えたおひなさまとおだいらさまの顔と髪の毛を描き、掛け軸状の台紙に貼りました。お迎えが来ると自分の作った作品を嬉しそうにお母さんに見せている子どもたちでした。

お店屋さんごっこ

15日に、こここまん活動としてお店屋さんごっこを行いました。品物作りの段階からとても楽しみにしていたお店屋さんごっこ。こここまんでの品物作りではわからないところをぞう組に聞きながら、品物作りを進めていました。当日は、様々なお店が出店しました。各お店によって衣装が違ったり、子どもたちなりにお客さんをお客さんと呼ぶ掛け声を変えて見たり、買ったものを「みて！これかったんだよ！」と袋を大きく開けて見せてくれる子など、とても楽しんでいる様子でした。お家でも買ったものを広げて見せてくれたのではないのでしょうか...



一年の振り返り

4月に比べると出来る事も増え、成長している事を実感します。一年を通して大きな怪我もなく、元気な子どもたちの姿をたくさん見る事が出来ました。保護者の皆様にも様々な面でご協力頂き本当にありがとうございました。残りわずかとなりましたが、今後ともよろしくお願ひ致します。

ぞう組さんのお仕事第一弾

ぞう組のお仕事第一弾として、ニコニコサロンに参加します。ニコニコサロンとは、地区センターに行き、そこに来ている赤ちゃんと一緒に遊んだり、前で手遊びを披露したりします。第一回目は27日でした。子ども達も初めての事で緊張していましたが、慣れると楽しんで一緒に遊んであげていました。月に何回か参加しますので、ニコニコサロンのお話しも子ども達から聞けるかと思ひます。今後とも楽しみにしててください。